

報道関係者各位

# press release

## ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

2021年12月1日

PRESS-21-40

### ノボ ノルディスク ファーマが支援する「日本糖尿病協会研究・教育基金 研究助成」の募集を公益社団法人 日本糖尿病協会が12月1日より開始

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社 (代表取締役社長: オーレ ムルスコウ ベック、本社: 東京都千代田区) は、当社が資金提供を行う「日本糖尿病協会研究・教育基金 研究助成」の募集を公益社団法人 日本糖尿病協会 (理事長: 清野裕、所在地: 東京都千代田区) が2021年12月1日より開始することをお知らせします。

この「日本糖尿病協会研究・教育基金 研究助成」は、糖尿病医療の発展に資する幅広い調査・研究を支援することを目的に2021年度より実施されることになりました。助成の対象となる研究テーマは「糖尿病に関する研究 (特定の医薬品・医療機器を評価する研究は対象外)」です。

#### <日本糖尿病協会研究・教育基金 研究助成概要>

- 助成金と採択件数: 1件 100万円以内として20件程度
- 応募資格: 研究代表者は以下の条件を満たすこと
  - わが国の大学、研究機関あるいは医療機関に勤務していること
  - 日本糖尿病協会の会員であることが望ましい
- 応募方法: 日本糖尿病協会ホームページの応募フォームより申請
- 応募期間: 2021年12月1日(水)~2022年1月17日(月)
- 選考方法および発表: 日本糖尿病協会の研究・教育基金運営委員会において選考し、理事会にて決定「評価項目」
  - 研究の新規性・有用性 (研究成果の日本糖尿病協会の活動への展開を含む)
  - 研究代表者の学術研究にかかる実績ならびに患者教育・地域連携などの活動実績2022年2月中に研究代表者に対して選考結果を通知するとともに助成金を交付する。また、選考結果は日本糖尿病協会ホームページでも公開する  
なお、公益財団法人日本糖尿病財団が実施する研究助成と採択者の調整を行う場合がある
- 研究助成金の使途: 研究助成金の交付対象となる経費は、申請課題の研究に要する物品の購入費用およびその他必要な費用
- 運営: 当研究助成は、日本糖尿病協会研究・教育基金により運営される。日本糖尿病協会研究・教育基金にはノボ ノルディスク ファーマ株式会社を始めその他法人が支援している

本研究助成への詳しい応募方法は、日本糖尿病協会のホームページをご確認ください。

([https://www.nittokyo.or.jp/modules/about/index.php?content\\_id=29](https://www.nittokyo.or.jp/modules/about/index.php?content_id=29))



### 公益社団法人 日本糖尿病協会について

日本糖尿病協会 (英文表記: Japan Association for Diabetes Education and Care) は、糖尿病を克服し国民の健康の増進に寄与することを目的に、「糖尿病の予防と療養についての正しい知識の普及啓発」、「患者・家族と広く予備群の方々への療養支援」、「国民の糖尿病の予防と健康増進のための調査研究」、「国際糖尿病連合の一員として糖尿病の撲滅を目的とした国際交流」などの事業を行う公益社団法人です。患者さん、医師・歯科医師、コメディカルスタッフ、市民・企業などで組織されています。1961年に創立され、1987年に社団法人となり、2013年より公益社団法人となりました。全国に会員の患者と医療スタッフで作られた約1,600の糖尿病「友の会」と、47の都道府県糖尿病協会があり、連携して上記の事業を行っています。詳細はウェブサイトをご覧ください。(www.nittokyo.or.jp)

### ノボ ノルディスクについて

ノボ ノルディスクは、1923年創立のデンマークに本社を置く世界有数のヘルスケア企業です。私たちのパーパスは、変革を推進し、糖尿病および肥満症、血液系希少疾患、内分泌系希少疾患などのその他の深刻な慢性疾患を克服することです。その目的達成に向け、科学的革新を見出し、医薬品へのアクセスを拡大するとともに、病気の予防ならびに最終的には根治を目指して取り組んでいます。ノボ ノルディスクは現在80カ国に約4万7,000人の社員を擁し、製品は約170カ国で販売されています。日本法人のノボ ノルディスク ファーマ株式会社は1980年に設立されました。詳細はウェブサイトをご覧ください。(www.novonordisk.co.jp)